

アレクサンダー大王の戦跡を訪ねる旅

2013年9月24日(火)～10月1日(火)



加藤九祐先生

全行程6泊8日間 成田発着 アシアナ航空利用 添乗員同行

旅行代金288,000円 一人部屋利用追加料金 26,000円 最少催行人員：10名様

日次	旅程概要・宿泊地・食事
① 9/24 火	午前、OZ/アシアナ航空にてインチョン経由でウズベキスタンの首都タシケントへ向かいます。 15:05 タシケント到着。(日本との時差：-4時間) 【タシケント泊】朝食×/昼食機/夕食○
② 9/25 水	朝食後、タシケントより専用車にてタジキスタンとの国境のベカバードに向かいます。クルカト遺跡見学後、タジキスタン側の国境の町フジャンドに到着。市内観光(フジャンドの遺跡、博物館など)。 【フジャンド泊】朝食○/昼食○/夕食○
③ 9/26 木	朝食後、フジャンドより専用車にてイスタラフシヤンの遺跡とシャフリスタンの遺跡を見学し、シャフリスタン峠を越え、アイニー経由、ヒッサール山脈をトンネルで越え、ドシャンベに到着します。 【ドシャンベ泊】朝食○/昼食○/夕食○
④ 9/27 金	朝食後、タジキスタン新国立考古学博物館と旧館を見学。その後、国境を越えてウズベキスタンのスルハンダリア州の町デナウへ向かいます。午後、「加藤の家」に立ち寄り、加藤先生の案内でカラバグ遺跡を訪ねます。 【デナウ泊】朝食○/昼食○/夕食○
⑤ 9/28 土	朝食後、鉄門(ブズガラハナ峡谷&鉄門防壁)とマチャイ渓谷で「屈曲点」を見学、そして、アクラバト村にある「アリマセズの岩」、風光明媚な村「シノ村」のクズクルガン(コリエネスの岩)を見学します。 【デナウ泊】朝食○/昼食○/夕食○
⑥ 9/29 日	朝食後、クズクルガンを見学後、専用車にてウズベキスタンの古都サマルカンドへ向かいます。到着後、サマルカンド市内観光。夜はレギスタン広場で「光のショー」をお楽しみいただきます。 【サマルカンド泊】朝食○/昼食○/夕食○
⑦ 9/30 月	朝食後、サマルカンド市内観光(アフラシアブの丘と博物館、ウルグベクの天文台、シアブ・バザールなど)。 午後、専用車にてタシケントへ向かいます。 22:00 OZ/アシアナ航空にて帰国の途に。 【機内泊】朝食○/昼食○/夕食○
⑧ 10/1 火	午前、成田空港到着。 朝食機

ご旅行条件

利用航空会社：アシアナ航空
利用座席等級：エコノミークラス
ビジネスクラスにつきましてはお問い合わせください

利用ホテル

フジャンド：「ソグド」「ワタン」
ドシャンベ：「イスティコロル」「タジュ・パレス」
「アジア・グランド」
タシケント：「タシケント・パレス」「パルク・トゥロン」「マルカジィ」
デナウ：「ユーラジア」
サマルカンド：「アジア・サマルカンド」
「グランド・サマルカンド・スーペリア」

または各都市同等クラスホテル
食事回数：朝食6回/昼食6回/夕食7回
最少催行人員：10名(募集定員20名様)

旅行代金以外に要する諸費用について

成田空港施設使用料+保安料 2,540円
アシアナ航空燃油付加運賃 16,360円(変動制)
タシケント空港諸税 約4,500円(変動制)
(2013年6月現在)
ウズベキスタン査証料実費 2,000円
タジキスタン査証料実費 7,000円
弊社渡航手続代行手数料 6,300円(税込)

当該ツアーのお申込み・お問い合わせは…

株式会社ユーラスーツアーズ
観光庁長官登録旅行業第49号 JATA正会員
〒106-0044 東京都港区東麻布1-26-8
イタ・アネックス東麻布4階
電話 03-5562-3381 ファクス 03-5562-3380



* 上記旅程は、交通機関の時刻および遅延などの影響により変更される場合があります。



アレクサンダー大王の戦跡を訪ねる旅



アレクサンダー大王の戦跡の町

フジャンド(またはホジャンド) アレクサンダー大王はここを制圧したあと、この町を改造して「さいはてのアレキサンドリア」を建てたのです。今はタジキスタン第二の都市となっています。

ベカバード(国境の町)の7km南にペルシアのキュロス王がスキタイ軍の渡河侵入にそなえて建設したキュロポリスの町(現クルカト遺跡)がありました。

イスタラフシャンの町を見下ろす高い丘の上にムグテパ遺跡があります。現在の住民たちは、「ウラチュベ」という町の名前を「イスタラフシャン」に変えたほど、強烈なソグド人意識を持っています。

シャフリスタン ブンジカト遺跡があります。カライカフカ遺跡とチリフジュラ遺跡の2つの遺跡があります。カライカフカ遺跡では、2人の人間の子供に乳を飲ませるオオカミの絵が出土しています。

ペンジケント ゼラフシャン川を下ったところにある町で、アレクサンダー大王が来寇したときには存在していましたが、ここで大王が戦ったかどうかは不明です。

ドシャンベ タジキスタンの首都で、考古学関係の2つの博物館があります。シャフリスタンからの出土品が展示されています。

デナウ この町はアレクサンダー大王の時代にはなかったのですが、「鉄門」付近でのアレクサンダー大王の足跡を辿るには便利な町となっています。

クズクルガン アレクサンダー大王の戦跡の3つの岩砦の一つで、デナウから11キロ、シノ村のはずれにあります。【クズクルガン】とは《娘岩》という意味があります。

キジルテパ遺跡 シュルチから鉄門に行く途中のキジルテパ村にあります。この付近で最大の都市遺跡なので、ソグド人豪族のロクサナの父オクスアルテスの居城だと考えられています。

鉄門付近 アレクサンダー大王の戦跡である3つの岩砦のうち2つがこの鉄門付近にあります。

サマルカンド その当時マラカンドと呼ばれ、現在アフラシアブの丘(遺跡)と呼ばれる場所にありました。考古学博物館があります。

